第2期陸前高田市まち・ひと・しごと総合戦略の改訂について

1 目的

「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、地域の実情に応じた政策分野ごとの基本目標や施策の基本的方向、具体的な施策をとりまとめた「第2期陸前高田市まち・ひと・しごと総合戦略」について、2021年度事業の方針を踏まえ、所要の改訂を行うもの。

2 改訂内容

改訂前	改訂後
P. 36 11 行~16 行	・ 出産から子育てまでよろず相談に対応できる切れ目のない支援、第2子、 第3子の出産支援、ワーク・ライフ・バランスに対する家庭・職場での浸透
を進めていくことが重要です。 	を進めていくことが重要です。 夫婦共働き世帯の増加により、保育所への入所の低年齢化や放課後児童クラブの利用児童数の増加など、出生数の減少に反してその需要は年々高まっており、多様な保育ニーズへの対応が必要です。
	・ 核家族化が進む中、子育て世帯が孤立することがないよう、地域や社会が保護者に寄り添い、地域全体で子育て家庭を支える環境を整えるとともに、子育て支援の充実と次代を担う子どもたちの健全育成を図るための支援に努めます。

改訂前	改訂後
 P.36 20行~22行 ・ 子どもの貧困に関するアンケート結果において、市内の中学生保護者と 小学生保護者の貧困率が国の貧困率を上回っていることから、世代を超え て貧困が連鎖することを防ぐため、教育・福祉分野を超えた幅広い連携が 求められています。 	・ 子どもの貧困に関するアンケート結果において、市内の中学生保護者と 小学生保護者の貧困率が国の貧困率を上回っていることから、 子育て世帯の経済的な不安の解消に向けた取り組みを行 うことが必要です。
2.36 30 行~31 行	・ 高齢化の進行と高齢者独居世帯の増加を踏まえ、いくつになっても住み慣れた地域で住み続けられるよう、高齢者の生活支援の充実を図っていく必要があります。
P. 38 体系図表中 基本目標(3) その他、取り組みを進める施策 	・ 住み慣れた地域で住み続けられる支援体制の充実
 P.41 14行~17行 ・ 本市の自然を最大限に生かしたイベントを開催するとともに、アリーナたかた(総合交流センター、B&G 海洋センター)や、新たに整備する野球場・サッカー場を活用したプロスポーツ、各種スポーツ大会、スポーツ合宿や各種イベント等の誘致により、交流人口の拡大を図ります。 	
P.53 12 行 ・ <u>子ども養育セット・出産祝い金の支給</u>	・子育て応援クーポン券の交付

改正前	改正後
P.53 図表説明文 市庁舎内に子育て支援のワンストップ窓口を <u>新</u> 設するとともに、ヘルパー 訪問による家事援助や相談の受付により、困りごとの解決を支援する。	市庁舎内に子育て支援のワンストップ窓口を <u>設置</u> するとともに、ヘルパー 訪問による家事援助や相談の受付により、困りごとの解決を支援する。
P. 56 6 行	・ 多様な社会活動 <u>等</u> を通じた高齢者の生きがいや健康づくりを実施
P. 57 3 行〜4 行 ・ <u>保育所入所申請書、生活保護のしおり等の外国語訳版の作成や</u> タブレット 端末の翻訳機能等の活用など、窓口での外国人住民対応の環境を整備しま す。	・タブレット 端末の翻訳機能等の活用など、窓口での外国人住民対応の環境を整備します。
P. 57 9 行~10 行 	○住み慣れた地域で住み続けられる支援体制の充実・ 高齢者を対象とした配食サービス事業を活用した見守り等を実施します。

【協議結果】 承認

【委員からのコメント】 特段の付帯意見なし